



大切な言葉

校長 長谷川 敦

あと1週間と少しで卒業証書授与式です。この1年を振り返ってみれば、学校評議員の皆様と地域の皆様からとてもたくさんの生徒へのねぎらいや感謝、お褒めのお言葉をいただきました。本当にありがとうございました。また、このように新たな学校づくりに取り組んでいこうと生徒会のさまざまな活動に一体となって取り組む3年生を導いてくださいました保護者の皆様には感謝申し上げます。

今の時代は、義務教育の修了が勉学の修了ではなく、今後、高等学校、さらに上級学校、就職してからもその職種に応じたさまざまな勉強をしていかなければならない生涯学習の時代です。20年後、30年後にこの社会がどのようなになっているのかは全く想像はできませんが、少なくとも10年後の社会では、今生徒たちが学んできたことが、自らの生き方の糧となっていることを願ってやみません。

京ヶ瀬中学校の教育目標は

豊かな心を持ち たくましく生きる生徒
正しく判断し 自主的に行動する生徒

です。

部活動や各教科の授業、道徳の時間、学校行事、学級活動の時間、生徒会活動、総合的な学習の時間で学んできた生徒一人一人への人格形成のためのエキス（指導事項）が卒業生の輝かしい未来をつくるための微力となってくれればいいなあと考えています。

人は何度やりそこなっても、
「もういっぺん」の勇気を失わなければ、
かならずものになる。

— 松下幸之助 —
(実業家、発明家、パナソニック創業者)

気のふさいだ馬を見たことがあるか？
しよげかえった小鳥を見たことがあるか？
馬や小鳥が不幸にならないのは、
仲間に「いいかっこう」を
見せようとしなからだ。

— デール・カーネギー —
(米国の実業家、作家、ビジネスセミナー講師)

いいですか
いくらろくてもかまいませんよ
たいせつなことは
いつでも前をむいて
自分の道を歩くことですよ

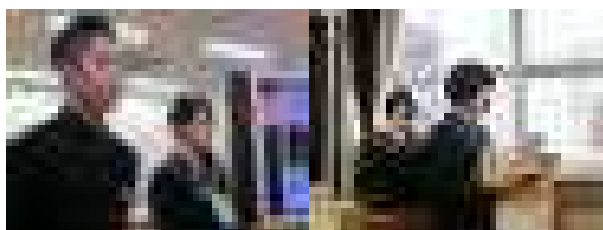
— 相田みつを —
(詩人、書家)

逆風は嫌いではなく、
ありがたい。
どんなことも、
逆風がなければ
次のステップにいけないから。

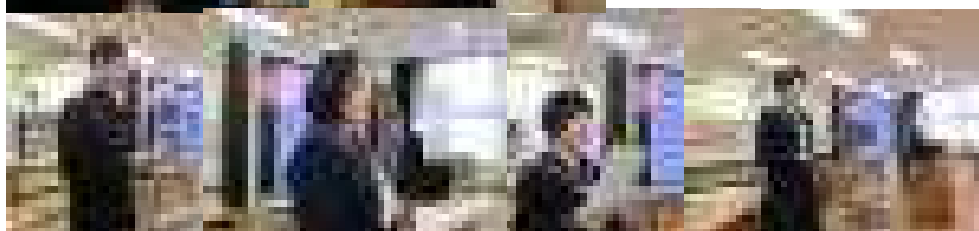
— イチロー —
(プロ野球選手、日本及び米国で活躍)

第2回 KCAの様子

2月8日(月)に今年度第2回KCA〔京ヶ瀬中学校・地域・協議会〕を開催しました。今回は、前回は引き続き、京ヶ瀬小学校のPTA会長 宮川祐一様からおいでいただき、さらに阿賀野市社会福祉協議会の石塚貴之様からもおいでいただきました。生徒の発表は今年度の生徒会を中心とした活動報告と部活動の大会等で活躍した生徒からの報告と今後の意気込みを語ってもらいました。KCAの委員の皆様からはすばらしい取組や発表であったと賞賛のお話をいただきました。



左：これまでの生徒会役員
左から〇〇〇〇さん、〇〇〇〇さん
右：これからの生徒会役員
左から〇〇〇〇〇〇さん、〇〇〇〇さん



部活動で活躍した生徒代表 左から〇〇〇〇さん、〇〇〇〇〇〇さん、〇〇〇〇〇〇さん、〇〇〇〇〇〇さん
(バスケットボール) (柔道) (柔道) (陸上)

生徒会からは、後期の活動の様子の紹介がありました。マチュアハウス敬老会での水戸黄門の劇、阿賀野市福祉大会へ参加し、会長・副会長の司会での会場の和んだ雰囲気、コスモス祭りへの参加、合唱コンクール、いじめ見逃しゼロスクール集会、コスモスロード、市内全小中学校へコスモスの種を配布、門松贈呈、ネパール大震災への義援金等の報告がありました。これまで活躍した3年生の2人から2年生の2人へバトンを渡すように説明がされました。

続いて今回は、今年度部活動の大会で活躍した生徒を代表して4名から、部活動で学んだ大切なこと、感謝したいこと、これからの意気込みを語ってもらいました。

代表して、バスケットボール部の〇〇〇〇さんの発表を以下に記載させてもらいました。

僕が中学校の部活動から学んだことは日々の大切さです。僕は練習で辛いとき、明日も部活があるから明日やろうと辛いことから逃げてしまいました。毎日の部活でバスケができていたことを当たり前だと思っていたからです。僕たちの目標は北信越大会出場でしたが、目標を達成できないまま終わってしまいました。引退が決まってから、あのときもっと頑張っていればなあ。もっとこうすればよかったな。もう少し頑張ればできたのに。たくさん後悔がありました。今自分にできること、頑張ればできそうなこと、そういうことを積み重ねていかないと遠くの大きな目標は近づいてこない。というイチロー選手の言葉を小学校の担任の先生からもらいました。その時はわかりませんでしたが、今ならわかる気がします。

今後、僕が頑張りたいことは、人として一流になることです。人として一流になり、たくさんの人に応援してもらえるようになりたいです。そのために日頃の自分の行動をあらためていかなければいけないと思います。最後に僕が一番大切だと思うことは、感謝の心を忘れないことです。今まで教えてもらった先生、試合をしてきている相手、今までもこれからも支えてくれる家族、どれか一つでも欠けたら何もできないと思います。これからの人生でも感謝することを忘れずに頑張っていきたいと思います。

3年 〇〇〇〇

あがの子ども未来フォーラム

1月30日(土) ささかみ体育館で、「あがの子ども未来フォーラム」が実施され、市内小学6年生、中学2年生の前で「地域とのつながり」をテーマとして主として今年度の生徒会活動について発表をしました。

当日は、収穫したコスモスの種を各小中学校の校長先生へお渡しし、阿賀野市の花であるコスモスを各校で咲かせてもらいたいとお願いしました。発表した生徒の感想を掲載します。



「あがの子ども未来フォーラムに参加して」

2年1組 ○○ ○○

各小中学校の地域の関わり合いや職場体験について、とてもすばらしい発表でした。今回の未来フォーラムに参加して、今、阿賀野市の小中学校がどんな取組をしているか詳しくわかりました。各中学校の取組で協力できるものがあれば、生徒会を中心に協力し、阿賀野市全体を4校の中学生の輪で盛り上げていきたいです。また、発表では市長さんをはじめ、来賓の皆様の前で、自分なりによい発表ができてよかったと思います。



「未来フォーラムに参加して」

2年2組 ○○ ○○

私はそれぞれの学校の良いところについて知ることができました。例えば、楽器を使っていた学校からは一生懸命さが伝わりました。たくさんの練習をし、努力をしてきたものと感じました。山手小学校では人数が減り、迫力をカバーするため踊りを入れるなど工夫してすごいと思いました。そして、みんなで発表し、会場を明るくしてくれた学校もありました。

「他校の活動発表を聞いて」

2年1組 ○○ ○○

あがの子ども未来フォーラムでは、阿賀野市内の小中学校が自分たちの地域についてや様々な体験の報告、生徒会での取組が発表されました。その発表を聞き、今まで知らなかった特産品や偉人などが分かり、県内だけでなく、全国にまで伝えられるような阿賀野市のよさを感じました。また、各校の行事で京中では行なっていないものがたくさんあり、増やしてみたい生徒会行事の参考にすることができました。



「小中学校の発表を見て」

2年2組 ○○ ○○



あがの子ども未来フォーラムでは、生徒会活動の地域貢献活動について発表してきました。小学校の発表は明るく元気なものが多く、緊張感を感じさせない堂々としたものでした。楽器を使った演奏や歌を取り入れた発表もあり、楽しく見せてもらいました。

最後の笹神中学校の発表は会場の全員を巻き込んだ盛り上がるものでした。各校の活動から阿賀野市がさらに前進することができたらよいと思っています。

Go to the next December

生徒指導主事 齋藤 佑

2月、3月の生活期は「卒業準備・進級準備期」です

「自分の道を考えよう・深めよう」

- ・新しい気持ちで新年の抱負を固めよう
- ・規則正しい生活を送り、健康の保持に努めよう
- ・1年を振り返り、年度のまとめをしよう

日々、感謝・おかげさまの気持ちを忘れずに

毎日の温かい心配り、ありがとうございます。朝、きれいに整美されている教室。暖房が入り暖かい教室。「きれいで当たり前」、「整美されていて当然」、「暖かくて当たり前」。人間は日々の生活に慣れてくると「ありがたさ」や「おかげさまで」という感謝の気持ちを忘れてしまいがちになります。きれいに整美されている学校はどのようにしてつくられているのでしょうか。今日は京ヶ瀬中学校の心温まる一コマをご紹介します。

毎朝7時15分ごろになると、生徒玄関をほうきで掃いてくれている生徒がいます。教室では、黒板をきれいに拭いたり、机を整頓したりしている生徒がいます。7時30分ごろには、ほうき、モップを持って廊下を清掃してくれる生徒がいます。

その人たちは誰一人、「頼まれたから」やっている人はいません。みなさんが気持ちよく学校生活を過ごすことができるように自分の時間を削って取り組んでくれています。

生徒が気持ちよく学校生活を過ごしてもらいたいという気持ちは先生方も同じです。皆さんが帰った後、先生方はどうしているのでしょうか。机の整頓、黒板の清掃、落書きが机にあれば消しゴムで消しています。みなさんより早く学校に来て教室のストーブをつけ、教室を暖めてくださっています。皆さんが居心地よく、快適に学習活動ができるように毎日準備をされています。

人は見えないところで多くの人に支えてもらいながら生活しています。何気ないところでどれだけ多くの人がかかわっているか、日々感謝、おかげさまでという気持ちで毎日を送っていききたいですね。



「後輩たちから卒業生へ」

「3年生のカッコイイ姿！」が広報委員会が中心となり、1、2年生並びに職員メッセージが体育館に掲示されています。

「言葉で人に気持ちを伝える」。京ヶ瀬中学校の生徒たちの言葉は心温まるものです。

3年生の姿をずっと見てきた1、2年生の今後が続いていくことだと思います。



服装・身だしなみの指導について

卒業式に向け服装・身だしなみの指導をしています。3月7日の卒業証書授与式まで2週間あまりとなりました。日ごろから、「いつでも、どこでもしっかりとした服装・身だしなみができる生徒」を目指して指導しております。

厳かで引き締まった卒業証書授与式が举行されるよう願っています。

ご家庭でも以下の点を確認願います。

- 1 制服・セーラー服類
 - ・制服のボタン類（袖口含む）は整っているか。
 - ・ズボンのすそが破けていない、ほつれていないか。
 - ・名札が胸部に付いているか。
 - ・スカートの丈は膝が隠れる丈になっているか
- 2 身だしなみ
 - ・髪の毛は染色されていないか。
 - ・男子は前髪、横髪が目、耳にかかっているか。
 - ・女子は前髪が目にかかっているか。
 - ・防寒のために着ているセーター類等が制服やセーラー服、体育着からはみ出していないか。

2月の生徒の様子について

○ うれしかったこと

- ・ 2年生のリーダーが1年生を引っ張っていています。
- ・ 卒業式に向け各専門委員会の動きが活発になっています
- ・ KCAにて地域の皆様からたくさんのお褒めの言葉をいただきました。

△ 残念だったこと

- ・ 不要物の持ち込みがありました。（指導済み）下校時、あめ・ガムを含め飲食は禁止です。全体に指導しました。
- ・ 地域の方から生徒のゴミのポイ捨てについて情報をいただきました。全体に指導しました。